

令和6年度衣浦衛生組合一般会計決算

問 衣浦衛生組合 ☎ 41-3479

衣浦衛生組合は、碧南市と高浜市で構成されている一部事務組合です。当組合の事業と決算状況について、その概要を知らせます。

▼主な事業

し尿の処理（衛生センター）

各家庭から収集された生し尿・浄化槽汚泥の処理

ごみの処理（クリーンセンター衣浦）

各家庭から収集された可燃ごみ・粗大ごみの処理
及び一般廃棄物の処理

ごみの再生処理（リサイクルプラザ）

再利用できると判断された粗大ごみの展示・販売、
不用品でまだ使える物の出品・展示・販売

温水プールと浴場の運営（サン・ビレッジ衣浦）

クリーンセンターのごみ焼却余熱を利用した温水プール、風呂施設の運営

火葬場の運営（衣浦斎園）



歳入

区分	金額（千円）	内容
分担金・負担金	2,029,730	碧南市・高浜市の分担金
使用料・手数料	204,007	ごみ処理、リサイクルプラザ、サン・ビレッジ、衣浦斎園の施設使用料
財産収入	4,078	財産の貸付や運用などによる収入
繰入金	36,119	サン・ビレッジ衣浦天井改修工事に伴う基金繰入金
繰越金	101,522	令和5年度からの繰越金
諸収入	38,483	資源リサイクル物の売却金
組合債	160,800	不燃ごみ受入コンベヤ等更新工事に伴う地方債
合計	2,574,739	

歳出

区分	金額（千円）	内容
議会費	486	組合議会運営に伴う費用
総務費	87,985	組合総括事業に伴う費用
衛生費	1,942,631	清掃・環境衛生事業に伴う費用
公債費	465,451	建設事業費借入金の償還費用
合計	2,496,553	

市長コラム

碧南市の未来のために

今月号の広報へきなん2、3ページに掲載しましたとおり、碧南市はこれまで高い財政力を活かし、多くの公共施設をはじめとした、市民負担を極力抑えた質の高いサービスを提供してきました。しかし、近年の物価高騰や人件費の上昇、市民病院の経営の悪化は、私の想定以上に市の財政運営に大きな影響を及ぼすことが分かりました。

今回、「財政非常事態宣言」を発出したのは、もう待ったなしの状態であることを市民の皆様にもいち早くお伝えしたかったからです。

碧南市は今、厳しい財政状況に直面しています。しかしながら、私は今回の出来事はピンチではなく、チャンスだと捉えております。この難局を「どう乗り越え、どう守り、どうつないでいくか」市民の皆様と一緒に考えて考える機会となるからです。

今後は財政の立て直しを図るべく、収入の確保及び支出の抑制に向けて、緊急行財政対策として、市民病院の経営改善や標準的な市民負担、サービス水準への見直し、公共施設の在り方をはじめ、各事業の見直しを行い、令和10年度末の財政調整基金（市の貯金）の残高20億円以上の確保を目指してまいります。

これまで、市民の皆様との対話を重ねる中で、「碧南というまちを守りたい」という強い思いを何度も感じました。私たち行政も同じ思いです。財政は厳しくても、知恵と協力があれば前に進めます。

財政が厳しい中でも、市民の皆様にとって、守りたいと思う市の魅力や活動をどんなことでしょうか？それを持続するために、市民の皆様や地域としてできる工夫がありますでしょうか？これからも引き続き、皆様との対話を重ねながら、最適な答えを皆さんと考え、一緒になって協力し合いながら、行動に移してまいりたいと思います。

「誰もが夢や希望を描ける社会をつくる！」ことを志し、市議会議員としてまちづくりに携わる中、少子高齢化が進む現状を目の当たりにし、このまま碧南市は大丈夫なのだろうか？疑問をもち、もっと将来を見据え、持続可能な碧南市となるようにしていきたいと強く思い、市長となりました。

碧南市の舵取りを任された身として、今後、どのような状況下にあっても持続可能な市民サービスを提供できるように、碧南市の未来のために全力を尽くしてまいります。

